

Earth Vision

直径150cmの球形ディスプレイに、地震モニタリング、気象モニタリング、地域交流コンテンツを表示します。地震モニタリングでは世界の地震の分布を表示し、トラックボールとタッチパネルで地球の回転や地域の拡大ができます。



[1F] エントランスロビー



東京藝術大学長 宮田亮平氏作

「幸せのリング」

弘前大学創立60周年を記念して、制作されたものです。弘前大学と地域の皆様との絆が大きくな一つの幸せの輪となり、益々繁栄する願いが、大自然を見つめ、優しさでシャープさが共存する形体で、宮田亮平氏のモチーフとしているイルカ60頭に託されています。

[1F] エントランスロビー



コラボ弘大総合案内 [1F]

〒036-8561 弘前市文京町3
TEL 0172-39-3898

2010.5.1



産学官連携・社会貢献拠点

弘前大学創立60周年記念会館

コラボ弘大



▲生涯学習教育研究センター



大学院地域社会研究科



▲事務室



オージェ電子分光装置



▲エレクトロンプローブマイクロアナライザー



▲コミュニティスペース



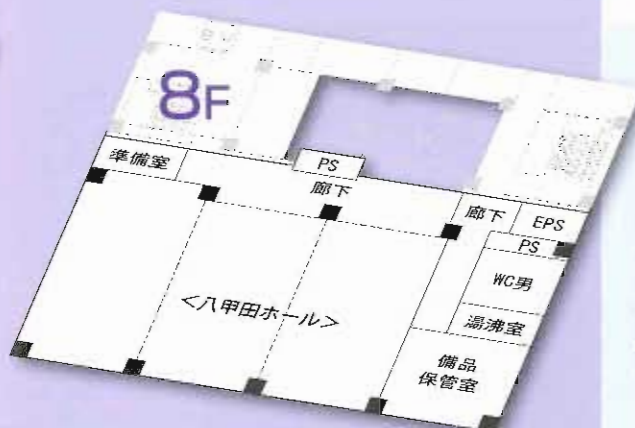
▲地域共同研究センター

4F

生涯学習教育研究センター 大学院地域社会研究科

生涯学習教育研究センターは、公開講座・講演会等の開催及び地域社会の課題や生涯学習に関する調査研究を行っています。

地域社会研究科は、後期3年博士課程の独立研究科で、課題探求能力に優れ、地域社会の活性化に実践的にかかわりうる高度専門職業人を養成しています。



8F

八甲田ホール

セミナー、シンポジウムの実施など、広く学内外の方がイベントホールとしてご利用できます。眺望もよく、200名程度の収容が可能です。また、会議等の用途に応じた部屋の仕切り(3分割)や音響・映像設備で多機能に対応できます。



▲八甲田ホール



▲八甲田ホール

3F

管理部門

産学官連携を支援する中核として、理事室(研究・産学連携担当、社会連携・情報担当)、学術情報部(研究推進課、社会連携課、共同教育研究課)が入居し、関連するセンター等と連携をとりながら支援しています。



7F

放送大学青森学習センター

放送大学青森学習センターは、文部科学省・総務省所管の正規の大学で、全国57ヶ所にある学習センターの一つです。放送大学は、働きながら様々な資格取得が可能であり、また、300の科目から魂を磨き、あるいは人生を楽しむ大学です。

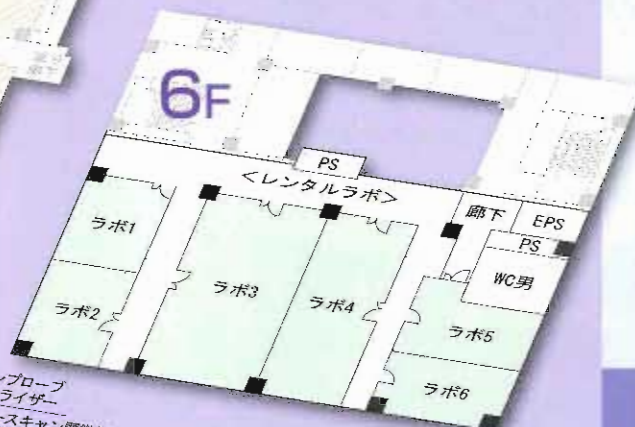


▲放送大学青森学習センター

2F

機器分析センター

機器分析センターは、物質分析や形態計測のための大型機器を整備し、機器の共同利用を推進して研究と教育の質と効率の向上をめざしています。また、設置された分析機器を県内の企業等に開放しています。



5F・6F

レンタルラボ

研究開発型の企業、インキュベーション企業、公設の研究機関、大学の教員・学生の研究を支援するための施設としてレンタルラボを設置しました。今後、研究・開発活動による事業の実用化・産業化をめざして支援します。

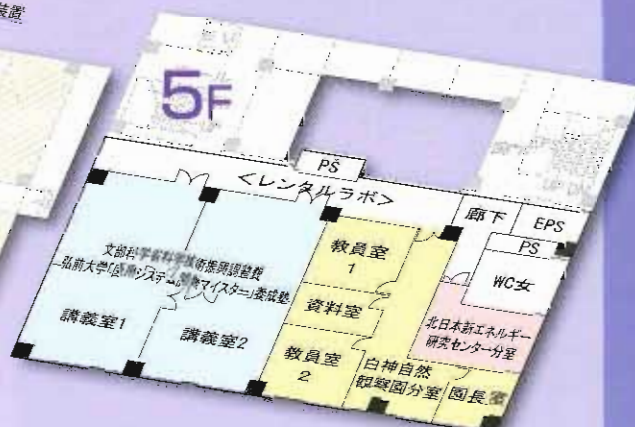


▲レンタルラボ

1F

エントランスロビー

エントランスロビーには、総合案内、コミュニティスペースのほか、世界の気象・地震状況を地球儀によってリアルタイムにモニターできる「Earth Vision」や創立60周年記念金工作品「幸せのリング」(宮田亮平東京芸術大学長作)を展示しています。また、本学の産学官連携の中心となる「地域共同研究センター」が併設されています。



施設概要

■建設趣旨
弘前大学創立60周年を記念し、弘前大学の全学にまたがる産学官連携及び社会貢献に関わる機能を集中化し、学内外の利便性を高めることを目的とした複合ビルを建設した。

■設置場所
弘前大学文京町キャンパス構内理工学研究科と農学生命科学部中間に位置する既設コラボレーションセンター東側

■規模
構造：鉄骨鉄筋コンクリート造
階数：地上8階建て
延床面積：3,758㎡

階	フロアー構成	床面積㎡
8階	八甲田ホール	462.19
7階	放送大学青森学習センター	462.19
6階	レンタルラボ	462.19
5階	レンタルラボ、 白神自然観察園分室、 北日本新エネルギー研究センター分室	462.19
4階	生涯学習教育研究センター 大学院地域社会研究科	462.19
3階	理事室、学術情報部 (研究推進課、社会連携課、 共同教育研究課)	462.19
2階	機器分析センター	462.19
1階	総合案内、金工作品展示、 喫茶コーナー、 弘前大学サイエンスパーク 「アースビジョン」	522.53



▲喫茶コーナー